

広報

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail ogata_mura@ogata.or.jp

おおがた



発行 秋田県大潟村役場
南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

夢あふれ かがやく大地 広がる未来

●今月の主な内容

- ◇ 12月定例会
- ◇ 保育園 ちびっこおゆうぎ会
- ◇ 幼稚園 なかよし発表会
- ◇ デンマーク自然エネルギー視察報告

大潟村公式ブログ

「おおがた散歩」公開中！

<http://www.ogata.or.jp/blog/>

公式ホームページトップのバナーからもアクセスできます。

都会のど真ん中で百姓おどり♪ ～中学生修学旅行～

11月27日（木）、大潟中学校2年生が修学旅行の一環で百姓おどりを披露しました。

場所は東京都品川区、秋田県の東京アンテナショップ「美彩館」の真ん前！事前の宣伝活動も功を奏して、たくさんの観衆が集まりました。

生徒たちは少々緊張しながらも、踊りを楽しみ、とても充実した表情でした。

迎春



No. 514

平成27年
1月号

新年のごあいさつ



大潟村長 高橋 浩人

あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、ご家族お揃いで健やかに新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

また、平素は村行政の各分野にわたり、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の大潟村創立50周年記念式典をはじめ、各記念事業も順調に行われているところです。これもひとえに、村民の皆様のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

特に、50周年記念式典においては、小中学生の力強い歌声に、参加した方々からは絶賛の拍手を頂きました。中学生が歌った「ふるさと」は、入植者と村で育った子供たちの思いが繋がったように思いました。そして、中学生と共に行った「大潟村未来宣言」により、わが国の新たな農村のモデルとして100周年に向けて、力強く歩み始めることができました。

今後の大潟村を担う子供たちにも良い思い出となり、大潟村の開拓者精神を引継ぎ、未来の大潟村と日本を支え、世界に羽ばたく逞しい子供たちに育てて欲しいと願っています。

一連の記念事業を通じて、当時の入植者の思いに触れているようにも思いました。大きな夢を抱いての訓練所生活、家族との入植でいよいよ始まる営農と村づくり。軟弱地盤・直播きの失敗・雑草の繁茂など苦勞の連続。

当時、今のオギ村の豊かな農村を誰が想像できたでしょうか。入植後、まもなく始まった減反政策、その長期化によってもたらされた5ヘクタールの追加配分、ヤミ米検問、食管法の改正、自由米作付け農家の増加、全面水田認知、そして、戸別所得補償、生産調整参加農家95%の今の時代。

こうしてみると、大潟村の農家と村民は、こ

大潟村の将来を担う児童生徒の合唱
大潟村創立50周年式典のオープニングを飾りました

の50年「遅く生きてきた」とつくづく思います。その原動力はどこから来ているかと考えるとき、私は、「開拓者精神」と言ってきましたが、その更に深いところでは、多様性とそれを受け入れた柔軟性にあると思います。

多様性は、全国から入植した入植者は育つ環境も違い、考え方も違う、生活習慣すら違う、それは入植者と共に来た家族にも言えることです。入植者の多様性が様々な挑戦を生んできました。

家族においても言えることであり、婦人会や生活学校での先進的な取り組み、合理的な生活様式の定着は、正に近代的な農村社会を作ることにつながったと思います。

それを可能にしたのが村民の柔軟性です。多様性を否定していれば様々な挑戦はできませんでした。多様性を支えてきたのが柔軟性であります。

旧来の農村社会を考えると、この柔軟性に欠けるところが大きく、農村社会の硬直を生んできたのではないのでしょうか。

現在は、経営移譲が進み大潟村で生まれ育った2世・3世が中心に営農と村づくりが進められています。教育では個性の尊重とか個性の伸長と言っていますが、個性は個人の本来持っている特性であって、決して消え失せるものではありません。しかし、それをどの様に発揮するかはその個人によります。

個性を独自に発揮することを目的にするのではなく、農業や村づくりのあり方を追求する上で、考えの違いなど個性が発揮され、多様性へと展開していくことを望みたいものです。

大潟村には結婚や就職で村外から移り住む方が多くいます。そうした方々と共に、多様性と柔軟性を持って、高い志と大きな夢を抱き「大潟村の開拓者精神」を引継ぎ、「大潟村未来宣言」の具現化を村民の皆様とともに図って行きたいと思えます。

さて、本年の村づくりの取り組みについては、村の基幹産業である農業は米価の低迷など厳し

い状況にはありますが、国や県の動向を踏まえ、村独自の施策を展開することとしています。農家の皆様においても、今後の各自の経営を見据えた改革を加速させるべく、各事業を活用して頂けることを願っています。また、用排水路を含めた土地改良施設の更新が国営事業として行われるよう、土地改良区と連携して国・県へ要望してまいります。

村の安全に関しては、地域防災計画の見直しを行い、防災行政無線の更新と合わせ、村の安全に万全を期してまいります。



大潟村創立50周年を記念して、約10年ぶりに復活した村民運動会。夏空の下、爽やかな汗を流しました

教育に関しては、保幼小中連携教育を更に充実させながら、幼保の「認定こども園」を見据えた改革を進め、子育て環境の充実を図ってまいります。また、村民の皆様のご協力を頂きながら、子供たちに多様な体験の機会を提供していきたいと思えますので、引き続きご協力をお願いいたします。

都市と農村交流に関しては、浦安市と総合協定を結び交流の深化と充実を図ってまいります。

福祉と医療に関しては、湖東厚生病院との連携を深めながら、在宅看護や介護も含め充実を図って、日本一元気な長寿村を目指してまいります。

そして、村では政府の示す地方創生を最大限活用するためにも「大潟村創生計画」（仮称）を策定し、村の発展につなげてまいります。

節目の50周年を起点に、今後、100周年に向けて村民の皆様とともに力強く歩む所存であります。今後とも、村行政へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

村議会12月定例会



村政報告

大湊村創立50周年記念事業について

11月23日に村民体育館で開催されました記念式典には、国会議員、知事、県議会議員、県内市町村長及び議長、農水省関係者など村外からの来賓をはじめ、村内関係機関の方々のご出席をいただきました。そして、何より今回の50周年を晴れがましい気持ちで迎えられた村民の皆様方、合わせて約500名の出席のもと、盛大に行われました。

当日は天候にも恵まれ、明るく穏やかな日差しが50周年を祝ってくれているかのようでした。

式典は、大湊小・中学校全校児童生徒による元気な合唱で幕を開け、続いて、村の発展にご尽力頂いた方々35名を表彰させていただきました。そして、多くの来賓の方々からは、この50年に及ぶ歳月と今日までの村の歩みに思いを寄せ、さらに今後の村への期待も込めた感慨深く、かつ力強いご祝辞をいただきました。

また、50周年ということで、農林水産省農村振興局小林次長による「大湊村の将来に何を展望するか」と題した記念講演も行われました。

そして、最後に、真に豊かで住みよいモデル農村「大湊村」の発展を目指し、今後100周年に向けた村づくりの起点とするため「大湊村未来宣言」を、私とこれからの村を背負って立つ大湊中学校生徒5人により行いました。この宣言は、今後の村づくりに対する村民の決意表明として各方面からも注目されたところであります。

続いて、サンルーラル大湊に会場を移して開催された祝賀会には約300人の方々に出席を賜り、祝っていただきました。会場のあちこちで、懐かしい顔ぶれと久しぶりの再会を喜ぶとともに、話が弾み、とても賑やかな祝賀会となりました。

翌11月24日は、村民大祝賀会が同じくサンルー

ラル大湊で開催され、会場いっぱいの約500人の方々に参加していただきました。住区ごとのテーブルでは、入植世代から後継者世代、そして家族を支えてきた女性たちが一堂に会し、大いに歓談するとともに、50周年を心から祝ってくれました。出席された皆様方にとってもこの日は、これまで、そして、これからの村に対しての思いを抱いた1日となったのではないかと思います。

2日間にわたる式典と祝賀会で、多くの方々と充実した時間を共有できたことに感謝するとともに、今後も村民一同力を合わせ努力し、周辺市町と連携を深めながら、100周年へと続く大湊村を目指してまいりますので、議会をはじめ村民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



来賓・村民合わせて500名参列のもと開催された
50周年記念式典（11月23日）

50周年記念関連事業について

去る、10月10日には、村史編纂に携わった皆様の出席のもと、大湊村史刊行報告会が行われ、10月中旬には全戸配付したところです。約1,000ページに及ぶ大湊村史を未永くお手元においてひもといいただければと思います。なお、村史は国・県はじめ関係機関、関係者、マスコミ、そして全国の県立図書館や県外の大学図書館にも贈呈し、高い評価をいただくとともに、大変喜ばれたところであります。来年3月には、今回の式典・祝賀会の模様を含めた写真集を配付いたしますので、

楽しみにしていただきたいと思えます。

また、11月8日には、50周年記念連続フォーラムの第2回目がサンルーラル大潟で開催され、110人の参加を得て盛会裡に終了しました。

第2回目は、「未来を支える新たな農業の展望」をテーマに、「乾田直播栽培による大規模輪作営農」についての基調講演や機械化体系、栽培技術、流通、経営などの観点から、報告、提言をいただきました。

そして、「世界のモデル農村を目指そう」というスケールの大きい目標に向かって、また新たな提言をいただいたところであります。

関係者の方々のご努力とご協力に心から感謝申し上げますとともに、来年1月17日に開催される3回目のフォーラムにも、ぜひ参加していただきたいと思えます。

また、10月26日には、記念植樹が行われました。当日は、好天にも恵まれ、親子や家族連れなど175世帯、婦人会、青年会、老人クラブ連合会など8団体が参加し、県道道村大川線沿いのみゆき橋から大潟橋まで、ソメイヨシノ527本が植樹されました。

この事業は、あきた未来づくり交付金を活用して行われたもので、今後100周年に向けた美しい景観創出のため、3年でソメイヨシノ等2,500本を植樹するという計画の一環であります。

大潟村の原風景として定着した田園風景や延々と続く桜・菜の花ロードやイチョウロードに代表される豊かな自然景観を保全するとともに、愛着と誇りを感じることが出来る景観づくりを進め、より良い景観を次世代に引き継いでまいりたいと考えております。

次に、11月14日に開催された中学生ドリムスピーチコンテストについて申し上げます。

この事業は、大潟村と周辺7市町12校の中学生の代表生徒が将来の夢と希望を発表するもので、その内容はどれも大変すばらしく、村の児童生徒にとってもとても良い刺激になったものと思えます。

当日は、女子マラソンの五輪メダリストを育て、現在は佐倉アスリートクラブ代表として選手の育成をしておられる小出義雄監督に記念講演をしていただきました。「夢を持ち毎日努力を続ければ必ず夢に近づく」という講演も、今回のドリムスピーチコンテストにふさわしい内容であったと喜んでおります。

議員の皆様をはじめ、村民の方々にも多数ご参加いただき、盛会裡に終えることができましたことに感謝申し上げます。

なお、小出監督には、これを機に村とのつながりを深め、スポーツのすばらしさを村民に伝えて

いただくとともに、国内外で村の魅力をPRしていただきたいとの思いから、応援大使に委嘱したところです。

次に、第23回全国市町村交流レガッタ大潟大会について申し上げます。

大会は、去る9月20日・21日の2日間にわたり、全国ボート場所在市町村協議会加盟30自治体のうち25自治体から117クルーの他、来賓、スタッフなど総勢約900名が参加し、秋晴れのもと熱戦が繰り広げられました。

大潟村からは7種目に10クルーが出場し、成年男子艇猿（ふねざる）チームは見事優勝、成年女子ピーチガールズチームが3位、そして大潟村議会チームは第4位ということで、地元開催に花を添えてくれました。

競漕や運営面、そして議長懇話会などすべてにおいて、秋田県ボート協会をはじめ、村内の各スポーツ団体やボランティアの方々などのお力添えにより、大会運営もスムーズで、事故もないすばらしい大会となりました。来賓の皆様や選手の方々からも、これまでのどの大会よりもすばらしい大会だったとお褒めの言葉をたくさんいただいたところです。

議員の皆様をはじめ、ご協力くださった皆様に心から感謝申し上げます。



全国市町村交流レガッタ大潟大会では、地元大潟村のクルーが青年の部で見事優勝

次に、第29回国民文化祭・あきた2014『川柳の祭典』について申し上げます。

10月18日から19日にかけて、サンルーラル大潟を会場に実施したところ、18日の前夜交流会には172名、19日の川柳の祭典には432名の方々に参加いただきました。

また、事前投句及び当日投句にも数多くの投句をしていただき、盛会裡に終えることができました。秋田県川柳懇話会及び大潟村川柳倶楽部の皆さまはじめ、関係者の皆さまに改めてお礼申し上げます。

次に、国民文化祭「ジオパークの祭典」について申し上げます。

ジオパークをテーマにした国民文化祭事業は全国で初めてであり、男鹿市とともに、国民文化祭

期間中、食文化や歴史など、様々な視点から男鹿半島・大潟ジオパークを満喫するジオツアーを延べ6回開催いたしました。その結果、全国から241名の参加があり、96%の参加者から「満足」との回答をいただいたところです。また、干拓博物館、男鹿市ジオパーク学習センター、男鹿水族館において、各館の特徴を活かした企画展を開催し、併せて「ジオパークカードラリー」を実施したところ、3館あわせて23,650名の入館がありました。

これらの事業を通じ、男鹿半島・大潟ジオパークの魅力伝えることができたと考えております。

以上、村創立50周年関連記念事業について、すべての事業に村民が関わり、盛会裡に終えることができましたことに深く感謝申し上げ、報告とさせていただきます。

自然エネルギー関係について

10月7日に太陽光発電事業を行う「株式会社大潟共生自然エネルギー」を登記し、会社を設立しました。

なお、太陽光発電所の建設工事は、東北電力株式会社からの系統連系検討結果の回答を受けた後、来年2月下旬頃の雪解け後に着工する予定にしております。

第24回全国消防操法大会について

11月8日に東京臨海広域防災公園で開催された当大会には、大潟村消防団第3分団が秋田県代表としてポンプ車操法の部に出場しました。大会当日はとても寒く、また、雨と風が入り混じった、悪条件の中での開催となりました。

結果は残念ながら入賞はできませんでしたが、今回の大会に向け、長期間にわたり訓練に励んで

来られた消防団員の方々に深く感謝申し上げますとともに、今後も引き続き村防災の中核を担う存在として訓練に励んでいただきたいと思います。

大潟村きらきら塾の「優れた『地域による学校支援活動』推進にかかる文部科学大臣表彰」について

きらきら塾は、平成4年から土曜日や日曜日などの休日に、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供し、心身共に健全な子どもの育成を図ることを目的に、公民館が主体となり、村内の様々な団体・個人の協力を得ながら事業を実施してまいりました。この度、その活動が評価され、12月8日に文部科学大臣表彰を受賞することができました。

これまできらきら塾にご協力をいただいた皆様に心から感謝申し上げます。

「子ども・子育て支援事業計画」について

昨年11月に大潟村子ども・子育て会議を立ち上げ、小学生以下の子どもを持つ保護者を対象に子育てに関するアンケートを行いました。その結果を基に、子ども・子育て会議で支援事業計画の素案を作成し、現在、ホームページ等で広く村民の皆様の見解を伺っているところであります。

この計画素案では、平成30年度を目処に認定こども園実現に向け施設整備を含めた検討を進めること、平成27年度から保育園では0歳児から2歳児までの保育を実施し、幼稚園では3歳児から5歳児までの保育を実施すること、さらに、平成27年度から東3丁目村民センター分館を利用し、学童保育を実施すること、などが主な内容となっております。

今後は、村民や議員の皆さんからのご意見を参考に、子ども・子育て会議で最終計画案を策定していくこととなります。

12月定例会で可決された議案

工事請負変更契約の締結について

平成26年9月18日に議決を経た、あきた未来づくり交付金事業、産直センター潟の店改修工事請負契約の締結について、工事内容が変更になったことから、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を経るものです。

工事請負変更契約の締結について

平成26年6月17日に議決を経た、社会資本整備総合交付金事業、西野橋改修工事請負契約の締結について、工事内容が変更になったことから、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を経るものであります。

工事請負変更契約の締結について

平成26年4月25日に議決を経た、社会資本整備総合交付金事業、南橋改修工事請負契約の締結について、工事内容が変更になったことから、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を経るものです。

大潟村立幼稚園設置条例の一部を改正する条例案

平成27年度から幼稚園で3歳児から5歳児までの保育を実施することから、所要の規定を整備するものです。

12月定例会で可決された議案 (続き)

平成26年度大潟村一般会計・特別会計補正予算案

(1)大潟村一般会計補正予算

補正前の額	4,283,954千円
補正額	34,712千円
補正後の額	4,318,666千円
〈主な歳入〉	
・前年度繰越金	27,009千円
〈主な歳出〉	
・橋りょう改修事業(社会資本)	22,465千円
・秋田県町村電算システム共同事業組合負担金	3,815千円

(2)国民健康保険事業特別会計補正予算

補正前の額	735,977千円
補正額	56千円
補正後の額	736,033千円
〈主な歳入〉	
・前年度繰越金	56千円
〈主な歳出〉	
・償還金利子及び割引料	41千円

(3)水道事業特別会計補正予算

補正前の額	148,154千円
補正額	2,600千円
補正後の額	150,754千円
〈主な歳入〉	
・前年度繰越金	1,812千円
〈主な歳出〉	
・需用費	2,600千円

財産の取得について

産直センター潟の店備品一式について、平成26年12月1日に条件付き一般競争入札を執行し、次の業者が落札したので、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第3条の規定に基づき、議会の議決を経るものです。

○産直センター潟の店備品一式

契約金額 20,520,000円

契約の相手方 有限会社 秋田店舗企画

代表取締役 松本 達美

12月定例会で同意された議案



大潟村教育委員会委員の任命について

大潟村教育委員会委員

森本 哲哉 氏 (38歳、東2-5)

任期：平成26年12月21日から

平成30年12月20日まで

大潟村公共施設 年末年始休業期間のお知らせ

- 役場庁舎 12月31日(水)～1月5日(月)
 - 公民館 12月31日(水)～1月5日(月)
 - 博物館 12月31日(水)～1月3日(土)
 - 体育館 12月31日(水)～1月3日(土)
- 詳細は25ページをご覧ください。
- 診療所 12月31日(水)～1月5日(月)
 - 保健センター 12月31日(水)～1月5日(月)
 - 村民センター 12月31日(水)～1月5日(月)
- 利用希望等の事情に応じ開館します。
- ふれあい健康館 無休(ただし12月31日(水)～1月5日(月)の開館時間は9:00～16:00)
 - ごみ処分場 12月31日(水)午後～1月4日(日)
 - ごみ収集 1月1日(木)～1月4日(日)
 - 八郎湖周辺クリーンセンター 12月31日(水)午後～1月3日(土)

休業期間中の緊急連絡

大潟村総務企画課

☎45-2111

に連絡をお願いします。警備会社に電話が転送されますので、ご用件をお話してください。警備会社から、役場職員に用件が連絡されます。

保育園 ちびっこおゆうぎ会 11月29日(土)



踊り「イエイ!イエイ!イエイ」
ひと組目から元気いっぱいのダンスを披露



踊り「ざぶーん!いいゆだね」
ふわふわ衣装が似合ってるね♪



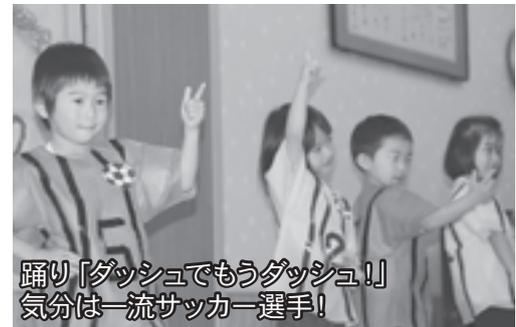
踊り「ようかい体操第1」
ようかいのせいなのね、そうなのね!



踊り「ドコノキノコ」
キノコ帽子、
かわいいでしょ?



ミニオペレッタ「オオカミとネコのものがたり」
自分で作ったお面を付けて、元気に歌いました



踊り「ダッシュでもうダッシュ!!」
気分は一流サッカー選手!

幼稚園 なかよし発表会 12月6日(土)



合奏「ミッキーマウス」
園児全員でオープニングの生演奏♪



踊り「ドラゴンボール」
最後はやっぱり「カ・メ・ハ・メ・ハアア!!」



体操「みんなでTry!!」
手つなぎ一輪車には大人もびっくり!



踊り「ハロウィンパーティ」
最後にみんなで決めポーズ!



踊り「モデルコレクション」
キラキラ衣装、カワイイでしょ?



踊り「正義の味方 ニンジンジャー」
くらえ手裏剣、シュシュシュシュッ!



踊り「エヴァンゲリオン〜2014〜」
EXILE風のダンスで会場はヒートアップ!



オペレッタ「おばけのがっこうへきてください」
「人間のこどもだって、おばけのこどもに負けないくらい元気だもん!」

第47回衆議院議員総選挙・ 最高裁判所裁判官国民審査 大潟村開票区開票結果

12月14日（日）、村民センターにおいて、大潟村投票区における衆議院議員総選挙等の投票が行われ、即日開票されました。大潟村開票区の開票結果は次のとおりです。

小選挙区秋田県第2区（届出順）

緑川たかし（民主党）	699票
ふじもと金治（日本共産党）	123票
かねだ勝利（自由民主党）	938票

投票総数 1,825票、有効投票数 1,760票
無効投票数 65票、投票率 72.05%

比例代表東北ブロック（届出順）

維新の党	229票	幸福実現党	7票
生活の党	48票	自由民主党	556票
公明党	227票	次世代の党	62票
日本共産党	134票	社会民主党	46票
民主党	446票		

投票総数 1,825票、有効投票数 1,765票
無効投票数 60票、投票率 72.05%

最高裁判所裁判官国民審査

	罷免を可	罷免を可としない
鬼丸かおる	107票	1,546票
木内 道祥	103票	1,550票
池上 正幸	96票	1,557票
山本 庸幸	87票	1,566票
山崎 敏充	93票	1,560票

投票総数 1,718票、有効投票数 1,653票
無効投票数 65票、投票率 67.88%

日諸ヨネさん 100歳おめでとございます!

12月15日（月）、日諸ヨネさんが100歳の誕生日を迎えられ、入所している特養ひだまり苑でご家族やご親戚、同じ施設入所者らとともに100歳をお祝いしました。

ヨネさんは大正3年に生まれ、旧八竜町で暮らしておりましたが、平成13年から特養ひだまり苑で暮らしています。このたび元気に100歳を迎えられ、ご家族は「施設職員の皆さんのおかげで元気に100歳を迎えられました。」と話されていました。お祝いでは、高橋村長と出身地である三種町の三浦町長から祝状と記念品が贈呈され、ご家族と一緒に笑顔で御礼の言葉を述べられていました。



佐藤弘さんがマスターズ水泳大会で大活躍!

平成26年11月22日～23日、盛岡市立総合プールにおいて開催された2014イーハトーブマスターズ水泳盛岡大会で佐藤弘さん（西2-4）が男子25m自由形80～84歳部門で優勝、男子25m背泳ぎ80～84歳部門で準優勝を果たしました。

また、11月29日（土）・30日（日）に千葉県国際総合水泳場において開催された、第2回日本マスターズ水泳スプリント選手権大会では男子25m自由形80～84歳部門で4位入賞を果たしました。

2016年に秋田県で開催される日本スポーツマスターズでの活躍も期待されます。

大潟村創立50周年記念事業 ～平成27年1月の予定～

連続フォーラム 第3回フォーラム

最終回となる3回目のフォーラムは、「村づくり」をテーマとして開催します。

藻谷 浩介 氏から基調講演をいただき、その後村内で活躍されている団体等の代表より「活動報告と村づくり」に関して発表をいただきます。

また、第3回フォーラムの総括後、これまでのフォーラム全体をまとめ、総括提言を致します。

参加は無料です。お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

【第3回テーマ】「夢あふれ、かがやく村をめざして」

【日時】平成27年1月17日（土） 13:00～16:50

【会場】ホテル サンルーラル大潟（入場無料）

【内容】・基調講演「農村の底力」モデル農村大潟村に期待すること（仮称）

（株）日本総合研究所 調査部 主席研究員 藻谷浩介 氏

・活動報告 コミュニティーの活動 高橋 浩人 氏
子ども会の活動 藤井 真 氏
青年会の活動 谷口 拓也 氏
婦人会の活動 三村 敏子 氏
八郎太鼓 龍勢会の活動 田口 精一 氏
耕心会の活動 小玉 喜美雄 氏

【主催】大潟村・秋田県立大学

【問合せ】総務企画課 ☎ 45-2111



【基調講演】
（株）日本総合研究所 調査部
主席研究員 藻谷浩介 氏

デンマーク自然エネルギー視察報告

環境エネルギー室 室長補佐 谷 博太

平成26年9月27日～10月4日に行われた「大潟村デンマーク自然エネルギー視察事業」の結果の概要について、紙面の関係上、特に感じたことを報告します。

1. 視察の経緯・目的

この視察事業は、平成26年2月、「自然エネルギー国際フォーラム（福島県）」における村長とデンマーク・サムソ島のエネルギーアカデミー代表のハーマンセン氏との面談がきっかけとなったものです。大潟村、サムソ島はともに農業を基幹とした地域であり、サムソ島が目指す脱化石エネルギー、環境保護策は村の政策と共通するものがあり、環境エネルギー政策研究所（以下、ISEPという）、デンマーク大使館の支援を受けながら、村づくりの参考にするため視察してきました。

デンマークは自然エネルギーの利用では世界一注目されている国で、中でもサムソ島は自然エネルギーで電力自給率100%を達成した島として有名です。それらの事業は島民個人や島民の組合が運営しており、地域の資源が地域に還元されている好例です。また、農林業由来のバイオマス（麦わら、木材等）による熱供給を実現している地域でもあります。さらに、島の一部はラムサール条約の指定を受けるなど、農業と環境そしてエネルギーの共生を図ろうとする大潟村の参考となる地域と言えます。

2. 参加者と行程・視察先

参加者は、村長、議会議員、自然エネルギー事業化検討委員、役場職員の8名とISEP、デンマーク日本大使館員等4名です。その他、全国各地で自然エネルギー発電等に取り組む関係者（コミュニティパワーネットワーク）も参加し、総勢18名で視察のほか自然エネルギー等に関する意見交換を行いました。



3. デンマークのエネルギー政策の歴史

デンマークは日本と同じく、40年前はエネルギーの99%を輸入していた国です。

1973年のオイルショックを契機にエネルギー政策の転換を図っております。

現在ではエネルギー自給率123%となっております。

また、電気料金は日本の倍の料金ですが、1980年からエネルギー消費量は変わらず、省エネルギーや再生可能エネルギーに取り組むことでCO₂排出量を削減させながら、経済成長している国です。

日本国内では、エネルギー政策を考えたとき、日本経済を犠牲にするのかという議論をよく耳にしますが、デンマークはエネルギー政策を経済成長に結びつけ、電気料金の値上がりや再生可能エネルギーへの取り組みが自国の経済を犠牲にするわけではないことを証明して見せた国です。

【デンマークのエネルギー政策の将来目標】

- ◎2025年までに、再生可能エネルギーを全消費エネルギーの30%以上にする。
- ◎2030年までに、石炭の使用を全廃する。
- ◎2050年までに、全エネルギーを再生可能エネルギーにする。

上記は、議会の95%以上の賛成で決定した与野党共通のエネルギー政策目標です。



4. デンマークの規制

デンマークでは、各事業者に対しても省エネ・再エネの毎年の目標値の設定とその達成を義務化しています。

自然環境面でも厳しく規制しており、海岸線から300mは、風車等再エネ設備に限らず、すべての開発行為が禁止されています。また、デンマークは山のない国なので、森林の開発も厳しく規制されています。

プロジェクトには地元資本が20%以上関わっていることが必要であり、地域に利益還元されることが条件にもなっており、エネルギー政策と環境政策と経済政策すべての関連する分野で上手に調整が図られている感じでした。

5. 地域冷暖房

デンマーク国内の多くの地域が地域暖房を行っています。戸別の地域暖房への加入については、強制的に加入させられる場合と利用者の選択によって加入を義務づけていない自治体もあったりとそれぞれの地域で決定しています。

利用している燃料は、麦わらや木質チップの他、各家庭から出る廃棄物も燃料として活用しています。ゴミはリサイクルまたは燃料となるので、ゴミ処分や焼却という感覚がありません。ボイラーのシステムも限りなく熱効率を上げるため、余熱や排ガスも麦わらやウエット木質チップの乾燥に利用するようですので、水分含有量が高くても問題はないようです。

また、お湯の需要が少ないときは発電に利用したり、売電単価が下がった時はお湯として貯蔵したり、システム運用と事業運営面から設備の運転も細かく行っています。

◎地域冷暖房

地域内を巡回するパイプラインを敷設（約100kmぐらい）し、約80度に熱したお湯を循環させます。各建物では、巡回してきたお湯を熱交換器でお湯や暖房に使用します。

◎再エネ売電事情

デンマークでは、電力会社の買取価格は1時間単位に変動します。電力需要が多くなると買取単価が上がり、需要が少なくなると買取単価が下がる仕組みになっています。

6. 気候変動適応プロジェクト

デンマークオーフス市では、将来、気候変動による海面上昇によって、国土の消失を未然に防ぐため、海面上昇による水害対策のための対策事業がすでに行われていました。

予測する海面上昇の値は、2100年には約100cmとした対策工事を始めていました。



海面上昇を想定した港湾近くの市街地の再開発の様子

7. サムソ島のエネルギープロジェクト

サムソ島については、市長からは次のようなお話がありました。

「島が一つの自治体である。初等教育、雇用保険、フェリー運営は自治体で賄っている。港も市の運営など民間から行政運営に移行している。市の一番の課題は、人口流出である。

再生可能エネルギーの取り組みについては、当初は民間ベースで行ってきたが、現在は市の係わりが強くなってきており、専門家を1名雇っている。そして、市も一人の投資家として、地域暖房へ投資したり、公用車の電気自動車化、フェリーの燃料は今年天然ガス化し、近い将来はバイオガスを燃料にする予定である。」



サムソ島の市長との記念撮影

サムソ・エネルギー・アカデミー代表のソーレンさんは、次のことをおっしゃっていました。

「このプロジェクトは、商業目的ではなく、ここで住みたいという思いからスタートした。commoncity common community、やりたい事があれば言葉から作ればいい。なければ、そのイメージを言葉でつくればいい。場も大事である。ビジョンを共有する言葉と場がとても重要な役割を持つ。地域に潜在・顕在するモチベーションとプロジェクトは一体であることが重要。エネルギーへの取り組みは既存の価値を否定するものではなく、よりよく生きるための多様性のひとつである。顔の見える関係はアイデンティティをみつける上でとても重要である。あたらしい関係性を築くミーティングポイントがあることが大事＝それがこの場であって欲しい。火をみながら・・・、大きな事をやる前には・・・その関係性を見つめ、お互いの考えや価値観を出し合う事が大事だし、行政の役目はその活動できるフレームをつくることにある。」

8. ラムサール湿地登録と再生可能エネルギー

サムソ島の南側は、農場や観光施設、風車など再生可能エネルギー施設が多くありました。

北側は、あまり建物がない感じであり、ラムサール登録地域となっておりました。湿地や貴重植物を保全のために、山羊を放牧していたり、自然のままにしておくで消滅してしまう植物の群生地は人の手を加えるなど、環境保全に力を入れておりました。

島を東西に分けて、どの地域でどのようなことに取り組むのかを明確にし、自然エネルギーと環境保全とのゾーニングを行って取り組んでおりました。



風車の下は菜種畑。農地（表土）保全のため、輪作（必ず何かを栽培）しなければならない

9 全体的な感想

今回視察してきました本題の環境エネルギー政策についてですが、デンマークは、日本と同じく40年前まではエネルギーのほぼ全量を輸入している国でした。1970年代のOILショックをきっかけに、エネルギー自給に力を入れ、今では輸出するに至ります。



ヨペンハーゲンでは自転車がたくさん走っています

逆に日本はどうかというと、1970年代にOILショックを経験しましたが、40年経って、日本とデンマークのエネルギー政策は、大きく方向が違いました。

環境、エネルギーに関しては、デンマークは先進国であります。技術的なことはよくわかりませんが、特別な技術はないと思いましたが、技術面だけ見れば、日本でも行おうと思えば容易に取り組むことが出来ると感じました。

ただ、一番重要なことでそう簡単には真似の出来ないことがあります。環境や再生可能エネルギーに対する国民意識の違いです。

地域熱供給事業はかなり普及しておりました。国民全体が廃棄物は燃料であり、日本にあるゴミ



地域暖房の視察

処分場プラントのようなものが拠点施設となって、エネルギーをお湯として蓄え、地域住民に給湯し、その供給量を見ながら、または予測しながら、余剰熱は発電に利用するなどしております。

特に印象的だったことは、単に処分するためだけにゴミを燃やすという概念が、すでになくなってきているという点です。

また、デンマークの電気料金は、kWhあたり40円台で日本の倍はします。その電気料金のシステムも日本とは違い、発電原価は日本と変わらないのですが、化石燃料の発電事業社からは税金を徴収しているので、そのような売電単価になるようです。

基本的に、化石燃料を使用する事業者からは税金を多く徴収し、その代わりに、その徴収した税金を財源に、省エネ・再エネに取り組む事業者、電力需要者に補助することで、省エネと再エネ利用を促しているとのことでした。

環境面でも、再生可能エネルギーを推進するために自然保護を犠牲にしておらず、しっかりと制度化し、環境・自然保護はしっかり行いながら風車やソーラーパネルを設置しておりました。

原発事故当時は、国民の声として大きく「脱原発」が叫ばれましたが、再生可能エネルギー利用によって、電気料金が高くなることを実感した途端、原発再稼働の機運が高まり、再エネ批判が噴出する始末です。

ただ、再生可能エネルギー利用は、少なからず必要なことであり、推進していかなければならないことだと思えます。特に、ゴミは処分するものではなく燃料として利用するものという考えは重要なことではないかと思えます。

環境・再生可能エネルギー分野でデンマークは、かなり先進的で、40年の月日は長く、日本で進めるためには、国民合意と意識改革に相当の年月が必要だろうと思えます。

ちなみに、デンマークでは電線の地下埋設は当たり前のことで、たまに特別高圧の送電線が見えるだけでした。町中に電柱電線がないだけで、こんなに景観が違うのかと感じました。

最後に、このような機会を与えてくださいました皆様に感謝申し上げます。



市内の廃棄物は燃料として活用する



地域暖房の視察移動中、日本語を勉強している修学旅行中のオランダ高校生が話しかけてきました



デンマークの環境大臣や、大学教授、学生など、様々な人たちと意見交換をしました。終了後、全員で記念撮影

平成26年4月号から平成27年3月号まで、大潟村創立50周年を迎えるにあたって、これまで村の各機関の代表者及び代表経験者から寄稿をいただくこととしております。

今月号は第9回目として、第8代大潟幼稚園長を務められました小林功様からいただいた寄稿を掲載いたします。

心豊かでたくましく生きる幼児の姿を求めて

第8代大潟幼稚園長 小林 功

昭和63年12月より平成12年3月までの12年間に430名の園児を送り出すことができました。

幼稚園教育は「環境を通して行う教育」と言われます。具体的には、幼児が周囲の環境に自分から自分なりに働きかけて遊びをつくりだすことを通して、自分でやれる喜びや、友だちと一緒にやり遂げた満足感を味わい、自立への意欲や人との関わりを育てることだと思います。この経験は幼児期以後の生きる力の基礎になると考えます。以上のような視点から大潟幼稚園がおかれる環境や実践について振り返ってみたいと思います。

クラスは年長2クラス、年少2クラス。仲よし広場、プレイルームがあります。仲よし広場ではブロック遊び等友だちと一緒に遊ぶのが中心。プレイルームでは、なわとびやドッジボール、床運動等の動的な活動が中心です。広々とした園庭では、四季を通していろんな活動が展開されます。

春には冬の寒さから解放され、遊具での遊び、ボール遊び等に熱中します。PTA活動の花だん作りでは、お父さん・お母さん達と一緒に苗を植え、管理をし、秋まで美しさを見せてくれた花いっぱい園庭でした。全県花だんコンクールでは数回入賞もしました。

菜園では、サツマイモ、トウモロコシを植え、秋の収穫を楽しみに世話をしました。

稲のポット栽培も行いました。農協から20リットルのオイル缶をいただき、田んぼの土を入れ、ひと缶に1本の苗を植え、その生長を観察しました。秋に稲刈りを行う時には、1本の苗が100本以上に分けつした稲を見て、驚きと感動を園児たちと共有したことを思い出します。

大潟村は湖底の村で、小川がありません。それでも園児たちに小川のせせらぎを体験させたく、教育委員会に懇願して園庭に人工の小川を作っていただきました。夏を中心に園児たちの遊びが大きくなり広がりました。木の葉を流して遊んだり、大きな秋田フキを手に「雨が降ってもカラカサなど

いらぬ」とばかりに遊ぶ園児たち。

三角屋根のモダンな飼育小屋では、ウサギ、チャボを飼い、園児が当番を決めて世話をしていました。園庭でウサギと遊ぶ園児たちの姿はほほえましいものでした。

秋には、春に植えたトウモロコシを収穫し、園庭に作った窯場で茹で、トウモロコシパーティをしました。自分たちで世話をしてきたので一段とおいしかったことでしょう。サツマイモも収穫しました。大きないもを掘り上げて見せ合う園児たち。水で洗ってアルミホイルでくるみ、園庭で作った焚き火に投入。焼き上がるのが待ち遠しい園児たちの顔。焼き上がった熱々のサツマイモを口にして園児たちの満足そうな顔といったありませんでした。

冬には、天気の良い日は小山でのソリ遊びが中心。寒さなんかへっちゃらとばかりに熱中する園児たち。子どもの強さを見せてくれました。

園児の多様な体験を通し、「夢を育み、未来をつくる」園児に成長していった欲しいと願う昨今です。



大きな秋田フキを手に、園庭の小川で遊ぶ園児達（平成9年に秋田県で開催された第44回全国国公立幼稚園教育研究協の大会要録表紙より）

防災行政無線の戸別受信機の設置作業へのご協力について

先月号でもお知らせしておりますが、村が今年度事業として進めているデジタル防災行政無線の導入にあわせて、戸別受信機を村内各家庭に無償配布することとしています。

設置に当たっては家屋内での作業が必要となり、下記の事業者が作業を請け負っております。

具体的な設置日時等が決まり次第、改めてお知らせしますので作業へのご協力をお願いします。

なお、設置予定は平成27年1月～3月までを予定しております。

■提供個数について

各世帯につき、1個となります。

(世帯が異なるが同一家屋に生活している場合や、世帯は一緒だが別棟に住んでいるなどの場合でもその敷地内へ1個の提供となります。)

尚、追加で受信機を希望される方は自己負担にて購入・設置して頂くことができますので、別途案内します。

■設置前にお願いしたいこと

1. 取付け場所の選定

戸別受信機の設置取付けを御希望する位置を事前に決めて頂く様お願いします。

但し、電波受信状況により御希望位置に取付け出来ない場合がありますので、御了承ください。

- テレビ、ラジオ等微弱電波を発する家電通信製品からは遠ざけてください。
- 火気発生する場所、振動の多い場所、直射日光が当たる場所、湿度が高い場所、ほこりが多い場所、雨風雪が凌げない場所等は、作動に支障をきたすおそれがありますので避けて下さい。
- 戸別受信機が稼働するにはAC100Vコンセントが必要です。
 - ・戸別受信機添付の電気コンセントコードは3mです。
 - ・近くにAC100Vコンセントが無い場合は延長コードの取付けになりますが、その場合延長コードは自己負担になりますので御了承願います。
- AC100Vコンセントの使用は、他の家電製品と共用しない様にして下さい。
 ※アンテナ設置の都合上、コンセントの位置の変更をお願いする事が有ります。
 ※乾電池による稼働も可能ですが、あくまで停電等、非常時のためのものです。

戸別受信機イメージ



※A4用紙の半分
くらいの大きさ

2. デジタル戸別受信機の設置方法の検討

戸別受信機器本体の設置方法として①壁掛け、②据置きすえの2通りあります。

①壁掛け

壁、柱等に壁掛け用品にて金属ビス等により固定し機器本体を取付けます。

その際に金属ビスに対して壁、柱等に9mm～12mm程度のビス穴を開け固定する必要があります。

②据置き

カウンター、テーブル等の上に据置きします。固定は行いません。

■世帯によって、屋外アンテナの取付けが必要になることがあります。

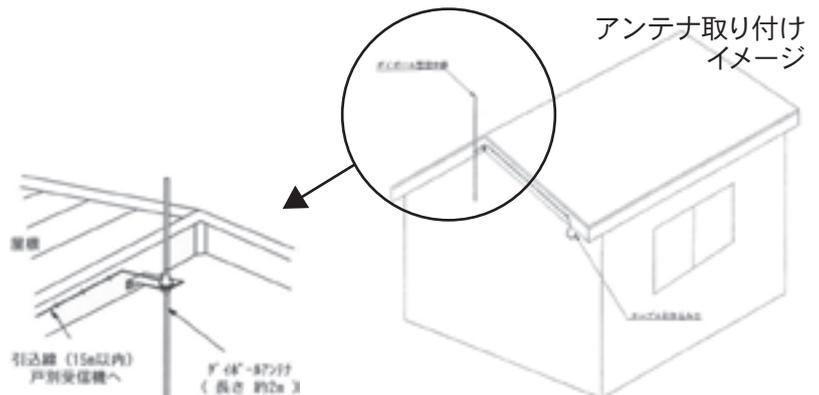
電波の受信状況を測定し必要な世帯に対してはアンテナ（空中線）を取付けることになりアンテナからデジタル戸別受信機までケーブル敷設（3D-2V 同軸ケーブル相当品 15m黒色）工事が必要となる場合があります。

■設置業者について

設置業者は、日興通信株式会社秋田支店です。

■問合せ

住民生活課 ☎ 45-2114



大潟村健康づくり推進委員会から

今年の特健診の結果はいかがでしたか？

健診結果のココに注目！

パート1 血圧・脂質編

特定健診を受けられたみなさん今年の結果はいかがでしたか？基準値よりも高めだった方も基準値内だった方も今一度ご自分の生活習慣を見直してみましょう。また、今年の結果だけでなく、昨年や一昨年の結果とも比べてどうだったか振り返ってみてください。

健診結果で要受診となった方は、早めに医療機関を受診しましょう。

血圧

…心臓から送り出された血液が血管壁に与える圧力のこと。

血圧が高い状態が続くと、血管壁に強い圧力がかかり血管を傷つけてしまいます。そこに脂質等がたまり動脈硬化が進行します。

＜血圧をあげる要因＞
加齢、塩分の摂り過ぎ、喫煙、過度な飲酒、肥満

血圧が高めだった方…

血圧管理：毎日血圧を測ってみましょう。

体重管理：減量しましょう。

運動：有酸素運動や日常生活で体を動かすことも有効です。

禁煙：たばこを吸うと血管が収縮して細くなり、血圧が上がります。

減塩：食塩1日6gを目標に。



脂質

中性脂肪	体内でエネルギー源となるが、余分なものは肝臓や脂肪組織に蓄えられ、皮下脂肪となる
HDLコレステロール（善玉）	血液中の余分なコレステロールを回収する
LDLコレステロール（悪玉）	コレステロールを血管に運ぶ

この3つの脂質の量が乱れた状態が脂質異常症です。放っておくと、動脈硬化を進行させ、心筋梗塞や脳梗塞などを招きます。

＜中性脂肪値を上げる要因＞
アルコール、食べ過ぎ、運動不足、甘い物

＜コレステロール値を上げる要因＞
食べ過ぎ（脂肪分の多いもの）、肥満、閉経

脂質の値が高めだった方…

体重管理：減量しましょう。

運動：中性脂肪を燃やし、エネルギーとして消費させましょう。

禁煙：たばこはLDLコレステロールを増やし動脈硬化を促進させます。

お酒を減らす：アルコールの過剰摂取は中性脂肪を増やします。

バランスのよい食事：脂肪の多い肉や脂肪分の多いものの食べ過ぎに注意！

魚や、食物繊維の多い野菜やきのこ、大豆製品を摂りましょう。



総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

宝くじの助成金で、西5丁目に東屋を設置しました

自治会長連絡協議会は宝くじの助成金を利用して、西5丁目（産直センター潟の店の裏、ビオトープのそば）に東屋を設置しました。西5丁目に休憩場所ができましたので、ご利用下さい。

※宝くじ助成金は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源とし、（財）自治総合センターが実施しているコミュニティ助成事業です。



農林業センサスにご協力をお願いします

農林水産省では、平成27年2月1日現在で「2015年農林業センサス」を実施します。この調査は、我が国の農林業の実態を明らかにし、国や地方の農林業施策の企画・推進に役立てるために5年に1度実施される、とても大切な調査です。全国の農家や林家をはじめ、全ての農林業関係者を対象に行われるため「農林業の国勢調査」とも言われています。

大潟村においても、1月中旬より調査員が農家の皆様を訪問して調査票をお渡しし、2月1日以降に回収に伺います。農林業の経営状況などについて、回答にご協力をお願いいたします。

なお、調査票に記入された事項については、統計法に基づき秘密が厳守されるとともに、統計以外の目的には使用されることはありません。



【問合せ】 総務企画課 ☎ 45-2111

選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会 ☎ 45-2111

20歳を前に村を離れた方が戻ってきた場合はご連絡をお願いします

20歳になると選挙権を有しますが、実際に投票するためには、選挙管理委員会が管理する「永久選挙人名簿」に登録される必要があります。20歳前に村を離れ、20歳を過ぎて村に戻ってきた場合は、選挙管理委員会へご連絡ください。確認後、3か月経過した時点で村の永久選挙人名簿に登録されます。

【問合せ】 選挙管理委員会 ☎ 45-2111

住民票が村にあっても実際に居住されていない方の選挙権について

公職選挙法における「住所」とは、生活の本拠を指すものです。このことから、住民票が村にあっても実際に居住されていない方については、村における選挙権が与えられません。

速やかに実際の居住地へ住民票を異動くださるようお願いいたします。

【問合せ】 選挙管理委員会 ☎ 45-2111

農業委員会委員選挙人名簿登載申請書の提出について

農家の方が農業委員会委員選挙人名簿に登載されるために必要な申請書を送付しておりますので、期限を守って農業委員会までご提出ください。

【送付日】 12月19日（金）

【提出期限】 1月13日（火）

【提出先】 大潟村農業委員会

【問合せ】 選挙管理委員会 ☎ 45-2111

農業委員会事務局 ☎ 45-3654

環境エネルギー室からのお知らせ

環境エネルギー室 ☎ 45-2115

参加者募集！ 生物多様性向上ワークショップ

「自然と農業と人が共生する村」…その基盤となっている農地で営まれる大潟村の農業は、従来から農業・化学肥料を減らす努力を重ねてきました。水田は食糧生産のほか、多くの生き物が生息する大潟村の生態系を支えています。

「自然と農業と人が共生する村」への取り組みの一助とするため、生物多様性の向上のため、ワークショップを開催いたします。どうぞ、ご参加ください。

【実施日】2月20日（金）

【場所】蕪栗沼（宮城県大崎市）

※蕪栗沼とその周辺水田は2005年にラムサール条約湿地に登録にされ、日本でもっとも多くマガン、ヒシクイが越冬する場所で知られています。

【講師】大潟村応援大使 呉地正行 氏
（日本雁を保護する会会長）

【内容】蕪栗沼地区における自然と農業と人との共生について ～環境をどのように守り、育て、活用しているのか～

【募集人員】20名程度（定員になりしだい締め切り）

【行程】借上げバスで日帰り（高速道利用）

【参加費】無料（ただし、昼食等の飲食は各自対応です）

【申込み】1月30日（金）までに役場環境エネルギー室へ ☎ 45-2115

議会事務局からのお知らせ

議会事務局 ☎ 45-2587

「村民・議員との懇談会」（仮称）を開催します

議会では、村民の皆さんから議会活動や村政の課題に対する意見や提言をいただき、お互いに理解を深めながら、ともに村づくりに努めて参りたいと考えています。

今回はすべてフリートーカーとし、様々なテーマについて、随時自由に発言していただき、より多くの事について語り合いたいと考えており、次のおり開催いたしますので、皆さんでお誘いあわせの上、是非ご参加ください。

【日時】2月6日（金）13:30～

【会場】公民館 2階 大集会室

【内容】

1. 議会活動報告
2. フリートーカー
（テーマ）
 - 総務部門関係（予算・税金・企画・自治会等）
 - 産業建設課関係（農業・除雪・上下水道・観光等）
 - 住民生活課関係（福祉・医療・国保・防災等）
 - 教育委員会関係（保幼小中・生涯学習等）
 - 環境エネルギー室関係（ごみ・自然エネルギー等）
 - 議会関係

【問合せ】議会事務局 ☎ 45-2587

E-mail : g-gikai@ogata.or.jp

冬のつばやき

in 大潟保育園

☆ほく、オラフだよ

十二月。園庭にうっすらと積もった雪を見て、みんな外に飛び出しました。

Aさん「雪だるまつくろう♪」

大ヒット映画「アナと雪の女王」の曲を口ずさみながら、雪だるまをつくる子どもたち。

Bさん「先生見て！オラフだよ。」

その後ろに隠れて、オラフの声まねをしました。Cさん「ほく、オラフだよ。みんな、ぎゅっと抱きしめて♡」

すると…
Aさん・Bさん「わあ〜オラフ〜♡ぎゅう〜してあげる♡ぎゅっっ!!」

勢いがよすぎて、せつかくつくった雪だるまのオラフは壊れてしまいました。

☆なまはげ

遠足で見た巨大ななまはげ像がよほど印象に残ったのか、なまはげになりきって追いかけっこをする遊びが続いています。

Aくん「おおおう。なく子はいねが〜。」

先生「Aくん、なまはげそっくりだね。本物のなまはげ、見たことあるの？」

Aくん「なまはげ、農協に来ていたよ。」

先生「私の家には、大晦日の夜になまはげが来るよ。」

Aくん「ええ〜！」

と、目を見開いて驚くAくん。

その話を聞いていたBさんが腰に手をあて、諭すように、

Bさん「先生、いい子にしていなからなまはげ来るんだよ。これからは、お母さんの言うこと、しっかり聞いて、いい子になつてね。」

今年もなまはげが来たかと報告すると、どんな言葉が返ってくるかしら？と、今から楽しみみです。

今回は大潟幼稚園のつばやきです。

住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎ 45-2613
 地域包括支援センター ☎ 22-4321

保健センター 今月の行事

◎乳児健診

【日時】 1月8日(木) 13:00～
 【場所】 保健センター
 【対象】 4ヶ月 (H26.8.12～9.8生)
 7ヶ月 (H26.5.12～6.8生)
 10ヶ月 (H26.2.12～3.8生)
 13ヶ月児 (H25.12月生) の乳児

◎乳児相談

【日時】 1月15日(木) 13:00～
 【場所】 保健センター
 【対象】 H26.9.12～11.15生の乳児

◎2歳児親子歯科健診

【日時】 1月22日(木) 13:00～
 【会場】 保健センター
 【対象】 H24.8月～9月生の幼児と親

◎保健センター開放日「渦っ子広場」

【日時】 1月15日(木) 10:00～11:30
 【会場】 保健センター
 【内容】 ベビーマッサージ
 【講師】 近藤真利子さん

◎健康教室「男性のためのメタボリック解消教室」

運動による体力づくりと、メタボリックシンドロームの解消をめざします。

【開催日】
 1月／7日、14日、21日、28日(全て水)
 2月／4日(水)、10日(火)、18日(水)、25日(水)
 【時間】 10:00～11:30
 【会場】 保健センター
 【対象】 40歳以上の男性(健診等で肥満等が指摘された方)

◎健康教室「リフレッシュ体操」

ストレッチ、筋力アップにより体重の減少を目指します。

【開催日】
 1月／9日、16日、23日、30日(全て金)
 2月／6日、13日、20日、27日(全て金)
 【時間】 13:30～15:00
 【会場】 保健センター
 【対象】 40歳以上の女性(健診等で肥満等が指摘された方)

◎福田先生の健康相談

いろいろな疾病の相談に応じます。お気軽にお出でください。

【日時】 1月8日(木)・22日(木) 14:00～15:00
 【会場・申込】 保健センター ☎ 45-2613

◎健康相談

1月7日(水) 9:50～ ふれあい健康館
 13:00～ 保健センター(栄養相談可)
 1月21日(水) 9:50～ ふれあい健康館
 1月29日(木) 9:30～11:00 保健センター
 ※このほか、保健センター来所者の相談も随時受け付けています。

◎専門医による「心の健康相談日」

1月13日、27日(全て火) 13:30～15:00
 会場：秋田地域振興局福祉環境部
 1月20日(火) 13:30～15:00
 会場：男鹿市保健福祉センター
 【申込・問合せ】 秋田地域振興局福祉環境部
 児童障害者班 ☎ 018-855-5171

◎タバコの受動喫煙についての講演会

講師の鈴木先生は、日本笑い学会の会員としても県内各地で活躍されています。

【日時】 2月4日(水) 15:00～16:30
 【場所】 保健センター
 【演題】 「タバコと愛の問題について」
 【講師】 すずきクリニック 鈴木裕之医師

◎ヘルシー料理教室《調理実習とミニ講話》

調理実習がメインの教室です。健診で「コレステロール値が高め」「血糖値が高め」と言われた方、食事のポイントを学んでみませんか？

【日時と内容】
 1月20日(火)・2月17日(火) 10:00～13:00
 ☆おいしい、簡単！血糖値を上げない食事
 1月27日(火)・2月24日(火) 10:00～13:00
 ☆これならできる！コレステロールを上げない食事
 【場所】 村民センター
 【持ち物】 筆記用具、エプロン、三角巾
 【対象】 村民(糖尿病、コレステロールが気になる方、健診でコレステロール、血糖値が高めだった方)
 【講師】 管理栄養士 谷口典子さん
 【申込み】 1月16日(金)まで保健センターへ

【申込・問合せ】 保健センター ☎ 45-2613

住民生活課からのお知らせ

地域包括支援センター ☎ 22-4321

今月の介護予防

◎栄養改善教室

バランスのとれた食事について学び、健康的な生活を目指します。

【開催日】1月16日（金）

【時間】10:00～13:30

【場所】村民センター

【対象】65歳以上の一人暮らしの方、65歳以上の夫婦世帯の方

【内容】調理実習と管理栄養士の講話

◎介護予防教室「いきいき元気の集い」

いきいきとした生活が出来るように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【開催日】1月6日（火）・2月3日（火）

【時間】10:30～11:30

【場所】ふれあい健康館

【対象】おおむね65歳以上

◎転倒予防教室「元気！はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【開催日】1月7日、14日、21日、28日、2月4日（全て水）

【時間】13:30～15:00

【場所】ふれあい健康館

【対象】おおむね65歳以上

◎ひざ教室「らくひざ教室」

ひざのセルフケア（自分で行う手入れ）の方法を学びます。

【開催日】1月23日・2月6日（全て金）

【時間】10:00～11:30

【場所】ふれあい健康館

【対象】申込みした方

【問合せ】地域包括支援センター ☎ 22-4321

農業委員会からのお知らせ

農業委員会 ☎ 45-3654

異業種交流会の集い 参加者募集

【日時】2月21日（土）18:00～

【場所】サンルーラル大潟

【会費】男性2,000円／女性1,000円

【定員】男女各15名

※先着順（最少遂行人数男女各8名）

【参加資格】

女性：20歳～45歳くらいまでの独身の方

男性：20歳～45歳くらいまでの大潟村在住の独身の方

【申込期間】1月26日（月）～2月6日（金）



出会いを希望される方はあきた結婚支援センターをご利用ください

あきた結婚支援センターは、秋田県や県内全市町村、各種団体が共同で設立した任意団体です。

センターでは結婚を希望する方の出会いを応援するため、会員登録制によるマッチング（お見合い）を行っています。

・個別マッチングシステム会員

入会すると、あらかじめ登録された会員の中から、お相手をパソコン検索システムにより選び、マッチングの申し出を受けた場合には、センターで個別にお会いすることができます。

あきた結婚支援センターの入会登録料（1万円）は大潟村が全額負担しますので、入会登録時の本人負担はありません。

【問合せ】農業委員会 ☎ 45-3654

税務会計課からのお知らせ

税務会計課 ☎ 45-2113

1 月は償却資産の申告月間です

1月6日（火）から、償却資産申告書の受付が始まります。

事業を行っている個人や法人で償却資産を所有している方は、必ず申告してください。

【申告期間】 1月6日（火）～1月30日（金）

【申告の対象】 平成27年1月1日現在で所有している償却資産

（例）ベルトコンベア、畦塗り機、催芽機、パソコンなど

※自動車税・軽自動車税の課税対象は含まれません。

【申告先】 税務会計課窓口

【申告用紙】 税務会計課の窓口にあります。（大潟村公式ホームページからもダウンロードできます。）

※平成26年度に償却資産をお持ちの方には、12月下旬に申告書をお送りしています。

※償却資産の申告は、確定申告とは別のものです。必ず申告してください。

※確定申告の際に作成する減価償却費計算書の写しなどで申告していただいても結構です。（必ず住所・氏名を明記し押印してください。）

【問合せ】 税務会計課 ☎ 45-2113

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

農業経営基盤強化準備金の受付会のお知らせ

準備金とは認定農業者の方が受けられるメリット措置で、当該年の交付金を農用地や農機具を購入するために積み立てておくことができる制度です。積立金は経費扱いとなり非課税となります。

準備金の申請について、本年も村内で受付会を実施することになりました。

【日時】 今回は完全予約制となりますので、申請を希望される方は役場産業建設課までご連絡下さい。

【会場】 大潟村JA会館 2階 小会議室

【持ち物】 （※新規申請者分）

①平成26年分の交付金交付決定通知書

（主に経営所得安定対策関連の交付金が対象です。）

②認定農業者の認定書及び農業経営改善計画書

③平成26事業年度分の仮決算書

④印鑑（認め印で構いません。）

⑤自宅の住所を記載し82円切手を貼った封筒（証明書返信用）

⑥平成26事業年度中に②に基づいて購入した農用地や農機具等がある場合は別途お問合せ下さい。

【その他】 昨年、平成25事業年度分を申請された方については、昨年12月中旬に秋田地域センターから送付された「お知らせ」をご覧になり、指定された日に申請されますようご協力をお願いいたします。

準備金制度の詳細やご不明な点がございましたら、役場担当課までご連絡ください。

【問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653

修学旅行生の農業体験受入募集

平成26年度に引き続き、平成27年5月に、東京都にある私立の女子中学生が修学旅行で大潟村を訪れ、農業体験を行います。

大潟村や米づくりの魅力を東京の中学生に伝える絶好の機会となりますので、ぜひ農家の方の受け入れ協力をお願いいたします。

【期日】 5月13日（水）

生徒93名受入（およそ24農家）

5月14日（木）

生徒140名受入（およそ35農家）

両日9:00～13:00

※どちらか1日だけの受け入れも大歓迎です。

【内容】 農業体験、圃場見学等（昼食含む）

*博物館で入村式をした後、各農家は生徒を連れてハウスや田んぼ等に移動し、簡単な作業を体験させていただきます。昼食は、田んぼや自宅で生徒と一緒にとるようにお願いします。

【体験の例】

○一年間の農作業の流れについて話す。

○ハウスの見学、水やり等。

○農業機械を見せる（乗車体験をさせる）。

【受入人数】 一農家あたり生徒3～4名の受け入れ

【申込締切】 平成27年2月20日（金）まで

【申込・問合せ】 新生の大地大潟村体験推進協議会事務局 産業建設課 ☎ 45-3653

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

平成27年度未来農業のフロンティア育成研修生2次募集

秋田県では、平成27年度未来農業のフロンティア育成研修生の2次募集を行っています。

フロンティア育成研修では平成27年4月より2年間、実習や講義を通じて農業経営に必要な知識や技術を習得することができます。1年目は県内各試験場で研修し、2年目からは県内先進農家等で実践的な技術等を身につけることができます。

【研修コース】

募集コース	研修先	定員
作物コース (生産環境部)	農業試験場 (秋田市雄和)	1人
花きコース	農業試験場 (秋田市雄和)	1人
花きコース	花き種苗センター (潟上市昭和)	2人
果樹 (りんご等)	果樹試験場 (横手市平鹿)	2人
果樹 (りんご等)	かつの果樹センター (鹿角市花輪)	1人
果樹 (梨等)	果樹試験場天王分場 (潟上市天王)	2人
酪農	畜産試験場 (大仙市神宮寺)	3人

【応募資格】

1. 農業後継者、または新たに農業を始める方で、就農意欲の高い方。
2. 研修終了後、確実に県内に就農できる方。
3. 応募時点で年齢が45歳未満の方。
4. 1次募集に応募していない方。

【受付期限】 1月16日(金)まで 期間厳守

※申し込みをお考えの方はお早めにお問い合わせ下さい。

【申込み】 大潟村役場 産業建設課 ☎ 45-3653

【その他】

1. 募集人数には限りがあります。
2. 書類審査、小論文、面接試験があります。
3. 研修期間中は研修奨励金または青年就農給付金(準備型)を受給できます。
4. 詳細な募集要項及び様式は、県HP(美の国あきたネット/農業研修センター <http://www.pref.akita.lg.jp/atkkikaku/>)に掲載されています。

【問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653

教育委員会からのお知らせ

教育委員会 ☎ 45-3240

教育資金の融資を受けている方へ～村が利子の一部を支援します～

融資額300万円以内(平成22年3月31日以前に融資を受けた方については、融資額200万円以内)の教育資金を受けられている方を対象に、当該年度支払利息額の1/2を助成します。

【対象者】

- ・ 日本生活金融公庫が融資する「国の教育ローン」の融資を受けている村内居住者。
- ・ 村内金融機関から教育資金の融資を受けられた村内居住者。

【補助額】

平成26年度(平成26年4月1日～平成27年3月31日)支払利息額の1/2の額

(例) 平成26年度支払利息額29,297円の場合

29,297円×1/2=補助金額 14,648円

(1円未満切り捨て)

【申請方法】 教育委員会に、印鑑・償還表(貸付金支払明細書)・残高証明書を持参し、備え付けの申請用紙にご記入ください。(2月27日(金)締切)
※申請の際に振込先口座番号を記入いただきますので、口座番号のメモをお願いします。

【問合せ】 教育委員会 ☎ 45-3240



教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611

1月・2月のきらきら塾

①たこ作り

- 【日時】 1月24日（土）9:30～11:30
- 【対象】 小学生
- 【会場】 公民館2階「大集会室」
- 【協力団体】 生涯学習奨励員
- 【参加費】 200円（材料費）
- 【持ち物】 マジックペン（ある方のみ）
- 【申込・問合せ】 1月9日（金）までに参加費を添えて公民館へ

②「お話しひろば・昔っこ遊び」

- 【日時】 1月31日（土）10:00～12:00
- 【対象】 幼稚園児以下（保護者付き添い）・小学生・読み聞かせに関心がある方
- 【会場】 公民館児童図書コーナー・大集会室
- 【協力団体】 お話しひろば（図書ボランティア）昔っこ遊び（壮悠会）
- 【参加費】 無
- 【申込・問合せ】 1月23日（金）までに公民館へ

③E I G O D E A S O B O

- 【日時】 2月7日（土）9:45～12:00
- 【対象】 小学生20名
- 【会場】 公民館 2階「大集会室」
- 【講師】 森田 千尋 氏
- 【申込・問合せ】 1月26日（月）までに公民館へ

公民館 ☎ 45-2611

公民館講座

お菓子作り教室

- お菓子作り2回目はチョコレートケーキを作ります。バレンタインデーのプレゼントにいかがですか。
- 【日時】 2月9日（月）10:00～12:00
- 【対象】 村民
- 【会場】 村民センター
- 【講師】 ココティエ店主 石川 桃子 氏
- 【参加費】 600円（材料費）当日集金
- 【申込・問合せ】 2月5日（木）までに公民館へ ☎ 45-2611

1月の家庭教育学級

講話「子供のやる気を引き出す魔法の質問」

- 【日時】 1月20日（火）10:00～12:00
- 【対象】 家庭教育学級生・村民
- 【会場】 大潟村公民館大集会室
- 【講師】 佐々木 博子 氏
- 【申込み・問合せ】 1月13日（火）17:00までに公民館へ ☎ 45-2611

大潟書道塾書道展を開催します。

- 大潟書道塾による書道展を開催します。生徒の皆さんによる書き初め作品と、日ごろの競書作品を展示します。ぜひお越しください。
- 【期間】 2月5日（木）～2月8日（日）
- 【会場】 干拓博物館 企画展示室
- 【問合せ】 干拓博物館 ☎ 22-4113

12月購入・寄贈図書

12月は子ども向けの絵本を多めに購入してみました。お正月に親子で読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。

【本を借りる際のお願い】

公民館図書室の本を借りるときは、「図書貸し出し簿」（児童図書コーナーの本は「絵本貸し出し簿」）に記入をお願いします。また、本の貸出期間は2週間です。皆様のご協力をお願いいたします。

【問合せ】 公民館 ☎ 45-2611

No.	タイトル	著者	No.	タイトル	著者
1	ぼくのおやつ2【初回版】(仮)	ぼく	7	いのちをいただく みいちゃんがお肉になる日	内田 美智子
2	子どもたちが身を乗り出して聞く道徳の話	平 光雄	8	ぼくのニセモノをつくるには	ヨシタケ シンスケ
3	インデックス	誉田 哲也	9	うんこしりとり	tupera tupera
4	紙の月	角田 光代	10	ちいさなちいさな一めにみえ ないびせいぶつのせかい	ニコラ デイビス
5	ねころんで読める抗菌薬 やさしい抗菌薬入門書	矢野 邦夫	11	よるくまクリスマスのまえのよる	酒井 駒子
6	仕掛絵本図鑑 動物の见ている世界	ギヨーム・デュプラ	12	しきぶとんさん かけぶとんさん まくらさん	高野 文子

教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611
子育て支援センター ☎ 45-2345

たのしさいっぱい!子育て応援!!子育て支援センター

子育て支援センター（幼稚園内）は、0歳児から5歳児の未就園児とその保護者がいっしょに遊べるよう、幼稚園を開放しています。

また、子育てに関する悩みなどの相談にも乗っていますので、お気軽にお越し下さい。

【開設日時】

月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前9時30分～12時00分

午後1時00分～3時30分

また、イベント『さくらんぼクラブ』では、季節の行事や手遊び、簡単な制作など親子一緒に楽しめるものを計画しています。1月は、「節分のおにの面」を親子で制作します。お友だちをつくりたい方、子どもを存分に遊ばせたい方、ぜひ遊びにきてください。

<1月のさくらんぼクラブ>

●1月29日（木）10:00～11:00

一緒に制作（節分）

～おにのお面を作ろう！（親子制作）～

※年間行事予定では14日でしたが、変更になりました。

<2月のさくらんぼクラブ>

●2月4日（水）10:00～11:00

ともだちといっしょ！

～保育園の友だちと遊ぼう～

●2月18日（水）10:00～11:00

いっしょに制作（ひなまつり）

～おひなさまをつくろう（親子制作）～

【問合せ】子育て支援センター（幼稚園内）

☎ 45-2345

読書感想文」を募集します。

大潟村教育委員会では、読書活動推進の一環として、村民の皆さんからの読書感想文を募集します。なお、ご応募いただいた感想文は3月までに冊子にまとめ、応募者全員にお届けいたします。多数のご応募をお待ちしています！

【対象図書】自由（特に指定はありません）

【感想文の枚数】

●小学生（低学年）・・・原稿用紙1～2枚以内

●小学生（高学年）・・・原稿用紙2～3枚以内

●中学生・・・原稿用紙3～4枚以内

●高校生以上・・・原稿用紙4枚以上

※公民館に原稿用紙を準備しています。ご活用ください。

【応募締め切り】2月3日（火）

【感想文届け先】公民館

【問い合わせ】公民館 ☎ 45-2611



文芸 おおがた

拓邑俳句会

白髪やパープル巻いて師走ゆく

佐藤 豊

指図され夫は逃げ腰師走なり

宮野 洋子

カピバラの湯に浸る顔十二月

小南 八郎

「あれとこれ」あれを忘れる師走かな

仁田原鈴子

はやぶさ2宇宙に飛んで師走かな

佐藤モモ子

朝市の活気付きたる師走かな

川渕キヨ子

ひだまりの猫のあくびや十二月

守時 誓子

雪吊りやオブジェはかくや縄の張り

松岡 正樹

風痛し冬の匂いに身構える

佐藤 響泉

雁渡るたったの一羽鳴きながら

鈴木 英子

陽のひかり集めて灯す花八手

佐々木よし子

鮎の豊漁どこかほつとする

池田郷太郎

冬ざれや時はいずこ群れ鴉

大内 弘雲

強風も天井棧敷龍の玉

下間 良子

教育委員会からのお知らせ

村民体育館 ☎ 45-2269

体 育館を月曜日も開館しています。

3月までの冬期間は、休館日である月曜日を一部開館します。

健康、体力づくりに有効活用してください。

なお、月曜日の開館時間と利用対象は次のとおりです。

【午後の部】 13:00～16:00 一般開放

【夜間の部】 17:00～22:00 団体利用開放

※9:00～12:00は清掃等のため休館します。

【問合せ】 村民体育館 ☎ 45-2269

小 学生スキー教室のお知らせ

みんなで一緒にスキーを滑ろう！

【日時】 1月24日（土）集合・出発6:30

【集合】 村民体育館

【場所】 田沢湖スキー場

【対象】 小学生と保護者（※小学3年生以下は保護者同伴）※レベルに応じて組み分けします。

【参加費】 保険料込500円

【その他】 リフト代・昼食代は各自負担

【主催】 教育委員会 [共催：スポーレおおがた]

【指導者】 大潟スキークラブ

【申込】 申込用紙に記入し1月19日（月）までに村民体育館へ ☎ 45-2269

村 民体育館の年始の開館について

村民体育館は、1月4日（日）から開館します。なお、開館時間は以下のとおりです。

12月31日（水）～1月3日（土）休館

1月4日（日） 9:00～17:00

1月5日（月） 13:00～17:00

※5日（月）の午前中は体育館清掃のため休館

【問合せ】 村民体育館 ☎ 45-2269

村 民スキー&スノーボード大会参加者募集

【日時】 2月11日（水）8:30

【会場】 秋田市オーパス現地集合。

【申込】 当日、現地にて参加者受付します。

【問合せ】 村民体育館 ☎ 45-2269

村 民ボウリング大会のお知らせ

【日時】 1月26日（月）13:00

【会場】 ラウンドワン秋田店

【競技種目】 個人・男女混合 6ゲーム

【参加資格】 村内に在住又は勤務する方

【申込期限】 1月23日（金）

【主催】 大潟村体育協会

【主管】 大潟ボウラーズクラブ

【問合せ】 村民体育館 ☎ 45-2269

ス ポーレおおがた1月教室☆

【問合せ】 スポーレおおがた（村民体育館内）☎ 45-2269

☆ 1月の教室内容 ☆

種 目	日にち	場 所	時 間	備 考
ボクササイズ	23・30	村民体育館	10:00～	
3B体操	9・16・30	村民センター	10:00～	
自力整体	21	村民センター	10:00～	ヨガマット持参
おためし自力整体	15	健康館	19:30～	ヨガマット持参
シェイプアップ	14・28	村民センター	10:00～	ヨガマット持参
生活ヨガ	19・26	健康館	10:00～	ヨガマット持参
親子3B	7	村民体育館	14:30～	
ちびっこ体操	21・28	村民体育館	14:30～	
ジュニア複合	21・28	村民体育館	16:00～	
ミニテニス	8・22	村民体育館	10:00～	
高齢者ラージボール卓球	14・21	健康館	10:00～	
ストレッチポール	13・27	健康館	19:30～	
おためしストレッチポール	29	村民センター	10:00～	
ジュニアスキー教室	24	田沢湖スキー場	6:30	村体集合出発
スキー&わらび座	20	田沢湖スキー場・わらび座	7:30	村体集合出発

※教室へ参加される方は水分補給等の準備をしてください。



情報・募集・ご案内

農業研修センターからのお知らせ

秋田県農業研修センター1月の研修予定

問合せ：農業研修センター企画・研修班 ☎：018-881-3611

○農業経営者研修農業簿記（手書き）③
【日時】 1月15日（木）～16日（金）
 10:00～15:00
【定員】 20名 **【費用】** 500円
【問合せ】 農業研修センター

○冬の楽しみ！クリスマスローズ寄せ植え
【日時】 1月31日（土）13:30～15:30
【定員】 20名 **【費用】** 1800円
【問合せ】 生態系公園管理事務所
 ☎0185-45-3106

☆企画展のご案内

○外は真冬の寒さでも中はあったか！
 春を先取りお花展
【日時】 1月10日（土）～2月8日（日）
 9:00～16:00
【その他】 無料

○農業経営者研修農業簿記（パソコン）
【日時】 1月28日（水）～29日（木）
 10:00～15:00
【定員】 20名 **【費用】** 500円
【問合せ】 農業研修センター



【問合せ】 生態系公園管理事務所
 ☎ 0185-45-3106

男鹿地区消防本部から

患者等搬送乗務員 講習開催のお知らせ

男鹿地区消防本部では患者等搬送乗務員の資格取得を目指す方を対象とした『患者等搬送乗務員適任証取得講習』を開催します。

【開催日時】 1月27日（火）・28日（水）・29日（木）
 9時～18時（3日間）

【講習会場】 男鹿市船川港船川字海岸通り2-12-7 男鹿地区消防本部

【受講対象者】

男鹿地区消防本部認定の患者等搬送事業所に勤務している方、又は患者等搬送事業の申請（従事）を前提に適任証の取得を希望する方。

【申込み・問合せ】 1月23日（金）まで
 男鹿地区消防本部・警防課 ☎ 0185-23-3147
 なお、「患者等搬送事業」については男鹿地区消防本部のホームページ（oga119.jp）の「民間救急について」をご覧ください。

男鹿市企業局から

ガス漏れ及びガス機器の調査を実施します

男鹿市企業局では、都市ガスをご使用のお客様のガス漏れ及びガス機器の調査を実施しています。

この調査は、安全にガスをご使用いただくため、ガス事業法の規定により3年に1度実施するよう定められております。なお、調査は男鹿市企業局職員が行い、訪問するお客様宅には事前に通知いたします。お客様のご協力をお願いいたします。

※不審な場合は身分証明書の提示を求めてください。

【調査予定住区】

1月：東3-1、東3-2

秋田労働局から

秋田県の特定最低賃金が改正されます

全ての産業及び労働者に適用される「秋田県最低賃金」は、平成26年10月5日から「時間額679円」に改正されています。また、特定産業に適用される4つの「特定最低賃金」も次のとおり改正されました。

特定最低賃金の件名	最低賃金額	効力発生日
非鉄金属製錬・精製業（非鉄金属合金製造業を含む）	時間額804円	H26.12.27
電子部品・デバイス・電子回路、電池、電子応用装置、その他の電気機械器具、映像・音響機械器具、電子計算機・同付属装置、製造業（光ディスク・磁気ディスク・磁気テープ、電機音響機械器具製造業を除く）	時間額738円	
自動車・同付属品製造業	時間額776円	
自動車（新車）、自動車部分品、付属品小売業	時間額765円	

【問合せ】 秋田労働局賃金室 ☎ 018-883-4266

情報・募集・ご案内

秋田北税務署からのお知らせ

申告と納税は期限内に

◆平成26年分の確定申告書の受付期間は、次のとおりです。

所得税 2月16日(月)～3月16日(月)

消費税(個人事業者) 1月5日(月)
～3月31日(火)

贈与税 2月2日(月)～3月16日(月)

◆所得税及び消費税(個人事業者)の納税は振替納税をご利用ください。

所得税 振替日 4月20日(月)

消費税(個人事業者) 振替日 4月23日(木)

確定申告に関するお問い合わせはコチラ↓

秋田北税務署

☎ 018-845-1161

インターネットで確定申告!

国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)の「確定申告書等作成コーナー」から、電子申告(e-Tax)を簡単な操作で行うことができます。

※税務署提出用の申告書等を印刷することもできます。

◆「e-Tax」を利用すると、一定要件のもと、

- ・添付書類の提出を省略できます!
- ・還付金がスピーディー!

◆「e-Tax」のご利用に当たっては、事前の手続きが必要です。

- ・電子証明書、ICカードリーダーライタの準備
- ・利用者識別番号の取得
- ・電子証明書の登録

詳しくはe-Taxホームページをご覧ください。

確定申告書作成会場のご案内

「申告書作成会場」は、所得税(譲渡所得を含む)・消費税・贈与税の申告書を作成する会場です。

税務署内には申告書作成会場を設置していませんので、下記の会場をご利用下さい。

※税務署では、出来上がった申告書の受け取りや申告書用紙の配付は行っています。

会 場	秋田県労働会館「フォーラムアキタ」(秋田市中通6-7-36) ※会場には専用駐車場はありませんのでご注意ください。
開設期間	2月16日(月)～3月16日(月)の平日 ※2月22日及び3月1日の日曜日は開設します。
開設時間	9:00～16:00 ※会場は大変混雑しますので、なるべく早い時間帯にお越し下さい。

秋田県から

平成27年度分 軽油引取税免税証(農業用)交付申請書の(仮)受付についてお知らせ

○農業用免税軽油制度は、法律上、平成27年3月31日で終了することになっておりますが、制度が継続された場合に対応するため、平成27年度使用分の免税証交付申請書の(仮)受付を行います。

○(仮)受付は、総合県税事務所課税部課税第二課(秋田地方総合庁舎1階)で平成27年2月2日(月)から行います。制度が継続されない場合は、免税証を交付できませんが、制度が継続された場合、4月以降に免税証を交付する予定です。

○申請にあたっては、前年分の報告書を併せて提出してください。報告書が提出されない場合は、免税証を交付することができません。

また、すでに購入した軽油や作業を終えた分の免税証は交付できませんのでご注意ください。

○申請書類は総合県税事務所課税部課税第二課で用意しています。また一部の様式は秋田県ホームページ「美の国あきたネット」(www.pref.akita.lg.jp)からダウンロードできます。

【問合せ】総合県税事務所 課税部 課税第二課

☎ 018-860-3341

情報・募集・ご案内

秋田県から

わらび座生き生きシアター 『笑顔予報は晴れのち晴れ』

秋田県が行っている高齢者の自殺予防普及事業でわらび座が巡回講演を行います。

家族の絆と生きがいを見つけていく、笑いと涙のミュージカルを是非ご覧ください。

【日時】2月16日(月) 13:30～

【場所】サンルーラル大潟 【入場料】無料

【問合せ】保健センター ☎ 45-2613

秋田県から

「Aターン年始相談窓口」開設のお知らせ

「Aターン年始相談窓口」を開設しますので、県内での就職をお考えの方はご参加ください。

また、Aターン就職のご相談は、県内各ハローワーク、Aターンプラザ秋田（秋田県東京事務所内）でお受けしていますので、ぜひご利用ください。

なお、Aターン就職に関する情報は以下のホームページをご覧ください。

- ・（公財）秋田県ふるさと定住機構
～秋田県での就職・定住の総合支援情報～
<http://www.furusato-teiju.jp/>

- ・秋田県雇用労働政策課
～Uターン・Iターン・Jターン、
秋田はオールターンでAターン～
<http://www.pref.akita.lg.jp/koyorodo/>

【開設日時】1月3日(土) 10:00～17:00

【会場】秋田市中通 エリアなかいち
にぎわい交流館AU 4階研修室1、2

【料金】無料

【問合せ先】

ハローワーク秋田 ☎ 018-864-4111

ハローワーク男鹿 ☎ 0185-23-2411

ハローワーク能代 ☎ 0185-54-7311

秋田県雇用労働政策課 ☎ 018-860-2336

「Aターン就職面接会」開催のお知らせ

秋田県では、県外に在住し秋田県内での就職を希望する方を対象とした「Aターン就職面接会」を開催します。

当日は、県内企業の採用担当者との個別面談、関係職員による就職相談等を行います。ご家族やお知り合いの方でAターン就職希望の方がいらっしやいましたら、是非、お知らせください。

【開催日時】1月17日(土) 13:00～16:00
(受付正午～)

【会場】東京都中央区八重洲1-3-7
八重洲ファーストファイナンシャルビル
「バルサール八重洲」

【対象】秋田県内での就職を希望する全てのAターン希望者

【問合せ】Aターンプラザ秋田
(秋田県東京事務所) ☎ 0120-122-255

秋田地域振興局から

「つながる力 地域で子育て」のお知らせ

男鹿南秋各地域の子育てに関する実態と課題を出し合い、行政、民間、企業などが地域を越えて情報交換し連携することで、地域のより良い子育て環境整備を探ります。

【日時】1月30日(金) 10:00～12:30

【会場】秋田地域振興局 福祉環境部（潟上市昭和乱橋字古開172-1）

【内容】

◎講演（ハバタク株式会社 代表取締役 丑田俊輔氏）

◎グループワーク（一般社団法人ドゥーラ協会代表理事、五城目地域おこし協力隊 丑田香澄氏）

【主催】子ども・子育て支援推進秋田周辺地区協議会

【申込み締切】1月20日(火) 【その他】託児有り

【問合せ】秋田地域振興局 福祉環境部 企画福祉課 ☎ 018-845-1161

入札結果について

(予定価格130万円以上)

平成26年11月末までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿(総務企画課ホームページ)をご覧ください。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
大潟村産直センター潟の店太陽光パネル等設置工事	随意	11月10日	16,632,000円	98.09%	成田建設(株)本店
大潟村中央3番地宅地造成事業測量及び基本設計	指名競争	11月13日	2,268,000円	96.55%	(株)緑設計
大潟村村民センター北側玄関改修工事	指名競争	11月17日	1,706,400円	94.72%	(株)橋本工務店
大潟環状線舗装補修工事第25工区	指名競争	11月18日	6,804,000円	96.92%	マルト建設(株)
冬期除雪業務委託	随意	11月26日	15,390,000円	99.65%	鹿島道路(株)大潟出張所

今月のカレンダー

月日	行事名	場所
1月		
6日(火)	大潟村消防出初式	ふれあい健康館
	役場仕事始め	役場
7日(水)	農業委員会定例総会(13:30)	役場
10日(土)	松橋杯バレーボール大会(8:30)	村民体育館
18日(日)	村民バレーボール大会(8:30)	村民体育館
24日(土)	小学生スキー教室(6:30)	村民体育館
25日(日)	男鹿南秋中学校学年別卓球選手権大会(8:30)	村民体育館
26日(月)	村民ボウリング大会(13:00)	秋田市
30日(金)	農業委員会定期総会(15:00)	役場
2月		
1日(日)	第36回冬季ふるさと祭り	多目的運動広場
11日(水祝)	村民スキー&スノーボード大会(8:30)	オーパス
	第7回大潟錬成剣道大会(13:00)	村民体育館

【訂正】

12月号3頁の被表彰者一覧中、「スポーツ委員」とありますのは、正しくは「スポーツ推進委員」でした。お詫びして訂正いたします。

村の人口の動き・公共施設の状況

◎人口の動き（12月1日現在）

項目	人数(人)(増減)	項目	人数(人)
世帯数	1,085 (-1)	転入	4
人口	3,282 (+1)	転出	1
男	1,621 (0)	出生	1
女	1,661 (+1)	死亡	3

◎公共施設の利用状況（11月中）

施設名	利用者数	施設名	利用者数(量)
公民館	1,126人	村民センター	1,693人
村民体育館	2,568人	ふれあい健康館	1,688人
干拓博物館	2,507人	ごみ処理量	77 t
多目的運動広場	2,637人	水道使用量	41,069m ³
多目的グラウンド	288人	下水排水量	45,187m ³
子育て支援センター	42人		

◎公共施設の太陽光発電量（11月中）

施設名	発電能力 kW	発電量 kWh	消費量 kWh	売電量 kWh	買電量 kWh
西1分館	9.99	502	158	478	134
西2分館	3.96	121	43	110	32
西3分館	7.74	403	41	395	33
東2分館	9.99	589	145	536	92
東3分館	9.99	531	143	504	116
北1コミ会館	7.20	251	97	220	66
北2コミ会館	5.40	274	30	258	14
南コミ会館	4.32	218	113	174	69
多目的会館	4.95	264	53	242	31
合計	63.54	3,153	823	2,917	587

○売電量の金額換算：122,514円(単価42円/kWh)

○発電量の石油換算：656リットル

1月の行政相談

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】北村 シゲさん(西3-4、☎45-2918)

【相談日】1月20日(火) 10:00~12:00

【会場】役場第2委員会室

～ 役場非常勤職員を募集します。～

平成27年度、役場等で働く「非常勤職員」を募集します。

◆雇用期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日(1年間)

◆募集職種 事務補助、幼稚園講師、保育園保育士、校務員、上下水道事務所技師、児童厚生員、支援員

◆報酬 時給900円～

◆勤務時間 7時間

◆募集期限 平成27年1月16日(金)までに履歴書を役場総務企画課まで提出してください。

【問合せ】役場総務企画課 総務広報班 ☎ 45-2111

表紙写真は、(株)さわき写真館(男鹿市)から提供いただきました。

平成26年(2014年)の主な出来事

1月

- 2日 秋田ノーザンハピネッツ 正月合宿(～4日)
- 15日 サハリンに大鵬像を建てる会結成
- 21日 篠塚建次郎・高崎隆雄 両氏を大潟村応援大使に委嘱

2月

- 1日 冬季ふるさと祭り
- 14日 Polderlip Wave 2014 (～16日)
- 17日 大潟村創立50周年記念写真コンテスト・俳句コンテスト
- 22日 芸文祭 (～23日)
- 26日 チャレンジマインド海外研修報告会

3月

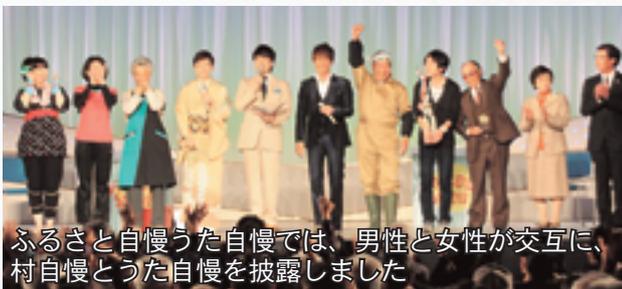
- 18日 本間徹氏を大潟村応援大使に委嘱
- 27日 呉地正行氏を大潟村応援大使に委嘱

4月

- 8日 湖東厚生病院 竣工式
- 26日 桜と菜の花まつり (～5月6日)

5月

- 4日 ワールド・エコノ・ムーブ (～5日)
- 23日 ふるさと自慢うた自慢 公開収録



ふるさと自慢うた自慢では、男性と女性が交互に、村自慢とつた自慢を披露しました

6月

- 1日 八郎湖クリーンアップ作戦
- 28日 大潟村創立50周年記念 村民運動会

7月

- 11日 大鵬像 完成記者発表会



「サハリンに大鵬の銅像を建てるプロジェクト」の銅像完成記者発表会

- 13日 大潟村創立50周年記念 由紀さおり・安田祥子ファミリーコンサート
- 26日 産直まつりinおおがた (～27日)

8月

- 2日 大潟村創立50周年記念連続フォーラム 第1回フォーラム
- 8日 大潟村・浦安市子ども交流事業 (～10日、浦安市児童が来村)
- 10日 大潟神社例大祭に田沢湖から龍神参上
- 12日 2014ワールド・グリーン・チャレンジ
- 16日 大潟村創立50周年記念 全村盆踊り大会



50周年記念の盆踊りは、例年より規模を拡大した内容で行われ、浴衣や仮装で大きな踊りの輪を作っていました

- 27日 豪風関を大潟村応援大使に委嘱

9月

- 20日 全国市町村交流レガッタ大潟大会(～21日)

10月

- 1日 第29回国民文化祭 大地に学ぼうジオパークの祭典 (～11月3日)
- 5日 新米まつりinおおがた
- 11日 大潟村・浦安市子ども交流事業 (～13日、大潟小児童が浦安市訪問)
- 18日 大潟村ふるさと会総会
- 19日 第29回国民文化祭 川柳の祭典
- 26日 大潟村創立50周年記念植樹

11月

- 8日 大潟村創立50周年記念連続フォーラム 第2回フォーラム
- 13日 小出義雄氏を大潟村応援大使に委嘱
- 14日 大潟村創立50周年記念ドリームスピーチコンテスト・小出義雄氏講演会



ドリーム・スピーチ・コンテストでは大潟中学校代表で池田侑生さん(2年・東3-4)がスピーチ。小出監督は講演で、「夢を持ち続けて努力を重ねることの大切です」と中学生にエール

- 22日 ふるさと秋田 大井錦亭米寿記念個展(～12月5日)
- 23日 大潟村創立50周年記念式典・祝賀会
- 24日 大潟村創立50周年記念村民大祝賀会